日本勤労者山岳連盟・静岡県勤労者山岳連盟

裾野麗峰山の会 (sine１９９４)

第２７期・１巻　　２０２１年　　４月号　　NO. 236

仲間と仲間を結ぶ機関誌

すーほう

Susono Reihou Alpine Club

雪の記憶

山行NO. １９０８
２０２１. ０２. ２７
富士山・御殿庭

２０２１年度　４月度例会資料　　２０２１、０３．２０

１．報告・当面の予定

０２月　　１８日（木・個）・・・西丹沢＝（下）権現岳　２名
　　１９日（金・個）・・・湯河原＝幕岩　多数
　　２０日（土・会）・・・定例ハイク＝宇佐美・巣雲山（延期）
０３月　　０７日（日・県）・・第５５期・県連総会
　　１３日（土・個人）・・・八ヶ岳（雨中止）
　　１４日（日・個）・・・箱根＝矢倉岳・北東尾根　３名
　　２０日（土・会）・・・定例ハイキング＝宇佐美・巣雲山　７名
　　２２日（月・個）・・・七施会＝八ヶ岳・西岳　４名
０４月　　０３日（土・会）・・・定例アルパイン
　　１０日（土・個）・・・山岳スキー
　　１７日（土・会）・・・定例ハイキング
　　２４日（土）
　　２９日（木・個）
０５月　　～８日（日）・・・連休山行
　　１５日（土）・・・定例ハイキング

２．財政部から・・・会費集めています。連盟費、収めました。

３．寄贈会報とピックアップ

「ひなざくら」　青森勤労者山岳会　　２月号　　NO.553　　P15　　紙製本
＊表紙写真は、新年登山で有名な「梵珠山」。ほか、座談会＝青森労山５０年、そしてその先へ（５回目）

「やまなし山の会会報」　山梨・山の会　　3 月号　　NO.274　　電子版　　P17
＊芦川渓谷で「セツブンソウ」が咲いた。

「くろゆり」事務局ニュース　　三島勤労者山岳会　　３月号　　NO.494　　P6　　電子版
＊表紙写真は、強風の２月の硫黄岳山頂。

「のいちご」　伊豆ハイキングクラブ　　３月号　　NO.401　　P12　　紙製本
＊近郊の山のハイキング多い。

「あしたか」　沼津勤労者山岳会　　３月号　　NO.表記ナシ　　P5　　電子版
＊計画、報告＝湯河原・梅林、越前岳など

「あさぎり」　あさぎり山の会　３月号　　NO.329　　A4 判　　p43　　紙製本
＊然保護部「プラスチック問題」・その５、など

「登山時報」　日本勤労者山岳連盟　４月号　　NO.554　　特集「熊を知ろう」　p40　紙製本
＊表紙の昼暗山、山岳スキーの写真が素晴らしい。第 34 期・評議会報告、など

静岡新聞

修禅寺に到着したメンバー＝伊豆市

伊豆八十八カ所霊場巡り

長泉の会4人 結願達成

伊豆八十八カ所霊場巡りを行っている長泉八十八巡礼会（後藤隆徳代表）のメンバー18人が10日、第88番札所の修禅寺（伊豆市）に到着した。4人が全ての札所を回る結願を達成した。

メンバーは修禅寺奥の院を訪れた後、修善寺温泉街にある同寺までゆっくりと歩いた。到着すると晴れ晴れとした表情で感想を語り合った。

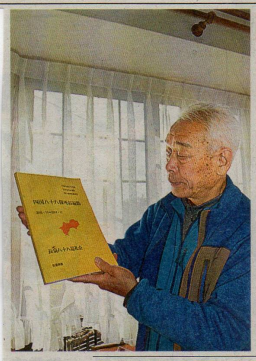
結願を達成した4人は2017年11月から巡礼を始めた。裾野市の西川博文さん(78)は「達成感があり、メンバーに助けてもらってありがたい気持ちでいっぱい。もっと多くの人に体験してもらいたい」と話した。

4／13

令和3年(2021年)3月5日（金曜日）　静岡新聞

お遍路の記録 一冊に

長泉の後藤さん 道中の様子、地域交流



四国八十八カ所巡りを記録した本を出版した後藤さん＝長泉町

長泉町の後藤隆徳さん(74)がこのほど、仲間とともに行った四国八十八カ所霊場巡りを記録した書籍「四国八十八箇所お遍路」を自費出版した。

後藤さんは2010年から14年にかけ、9人の登山仲間と巡礼を達成した。道中の様子や地域の人との交流を当時の思いと合わせつづった。寺院のたたずまいや季節の花々を収めた写真も載せた。

後藤さんは定年退職を機に趣味の山登りを充実させようと、伊豆地域の寺を回る八十八カ所巡りを始めた。四国では数回にわけて、計47日間をかけて約1200キロを完歩した。

「つらくてゴールがなかなか見えないお遍路は、コロナ禍の時代と重なる。読んだ人が希望を持ってコロナに打ち勝つ気持ちを持ってほしい」と話した。

「四国八十八箇所お遍路」はA4判、228ページ。送料込みで5千円で販売している。問い合わせは後藤さん＜電090(8956)9990＞へ。

（東部総局・石岡美来）

切り抜きは、全て「静岡新聞」から

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・写真　　ＧＴ
山行ＮＯ．　ＮＯ．１９０８	
日　　時	２０２１/０２/２７（土）快晴・上部強風
山　　域	富士山・御殿庭（２１４９ｍ）
コース	長泉７：００－須山下山口発８：０６－幕岩９：０６－三辻９：３８－御殿庭下沢（仮称）１０：２２－御殿庭１１：１９－御殿庭下（昼食）１１：３８～１２：０８－御殿庭下沢－ショートカット・ルート－幕岩－須山下山口１３：４２－お胎内温泉－長泉１６：３０ころ
標高差	上り　須山口下山道口約１３６０ｍ～御殿庭約２１４９ｍ＝約７８９ｍ 下り　同上
藪漕度	なし
難易度	非常に困難　困難　やや困難　レ普通　やや易しい　易しい
久しぶりに御殿庭を楽しむ	
参加者	後藤、加藤、星、遠藤（沼津労山）＝4 名

久しぶりに、宝永山２３５２ｍを目指した。沼津労山の遠藤さんが縁あって参加した。幕岩下沢（仮称）を上る予定で、周遊道を行く。ところが、沢は以前から、火山礫が堆積し、橋下が埋まりそう。堆積物を大型ショベルカーが数台入り、取り除くため浚渫（しゅんせつ）工事中で沢に入るのは危険だった。

須山下山道口

結局、沢は諦め、須山下山道を上る。２～３日前の降雨で登山口から雪がくるぶし位まであった。硬さが程よく上り易い。まだ、誰も歩いていなく、真っ新なバージン・スノーだった。この表現は、最近は余り聞かないが、ひょっとしてセク・ハラか？？

須山お胎内を通過し幕岩に達した。雪は相変わらずキレイで素晴らしい。今回のメンバーは、会員３名と沼津労山・遠藤さんの４名。遠藤さんは雪山指向で今回は訓練登山。ここからトップを担

三辻

って貰った。

天気は素晴らしかったが、風が強く、ゴーゴーと梢を揺らしていた。三辻から御殿庭下沢に向かう。この辺りは東斜面で積雪が多い。めげずにガンガン上る。

途中、一人降りて来た。ランナーみたいで、極めて軽装だった。富士山を舐めてはいかんで。沢を渡り、御殿庭下の斜面を上る。新雪の下が氷だったが、アイゼンを使う程ではなかった。

途中でまた、一人降りてきた。今日二人目の登山者。聞けば、宝永山には上らなかったとのこと。上りきれば御殿庭。しかし、風がハンパでない。目的は、頭上の宝永山２３５２ｍ峰。御殿庭から標高差＝約２００ｍ。時間にして３０分。無理をすることはない。写真を撮り、即、下山。すぐ下ったところで昼食。全く風がない。不思議だ。

お昼は、美味しく楽しい。山は食事が一番の楽しみ。私は朝作った「玉子焼き」を振舞った。下山は楽しい。新雪に程よくブレーキが利いてルンルン下る。この場合、わざわざ登山道でなく、林間を下る。これが雪山の醍醐味で楽しい。ルート・コースは自由自在。トップの裁量に任される。ちょっと、動物になった感じ？？（ ´艸｀）

途中、余り遊びすぎて、須山下山道をちょっと外した。スマホで確認し修正。今は、楽になった。これで道間違いの遭難は減少しただろう。無事、登山口着。イイ山だった。

この時期、やっぱ「雪山逍遥」ですね。！！！

遠藤さんトップを引っ張る

・・・ここから、遠藤さんの報告

今回後藤様の計らいで、御殿庭山行に参加させてもらうことになりました。会が違って参加するのは気が引けましたが、今シーズン雪山に行ってないので一度は行きたくてお願いしました。

雪質はパウダースノー、ノートレースで申し分ありません。近場で雪山を楽しむことが出来てとても楽しい山行となりました。

須山御胎内駐車場から歩き始め、鹿の足跡を見つけたり、足を１歩１歩踏みしめる音が心地良く

気持ちいいスノー・ハイク。途中風が強く帽子が飛んでしまいびっくり！平らなところで良かった～とホッとしました。斜度が上がるとキックステップで上るが上手くできず、１・２・１・２・とつぶやきながら進む。

　汗も流れて目にしみました。雪も深くなって時々、足がズボッとはまると大変でした。樹林帯を抜けるとモーレツな風で前に進めず冬山を実感。
　御殿庭まで行って早々に下り風もなく、日当たりの良いところでお昼休憩。皆様の差し入れが色々あってびっくり。卵焼きや漬物等ご馳走さまでした。美味しかったです。お腹も満足して下山。下るときの歩き方や気が付いたことを色々加藤様に教えてもらい感謝です。

　そして樹林帯に入るとノートレースのところを歩きとても気持ちよく楽しかったです。いつもと違った会に参加させてもらい、いい刺激を受けてこういう交流もあってもいいのでは？と感じました。同じ勤労者山岳会の仲間として繋がりができたことに感謝です。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。　遠藤

右向け～右

昼食

下山

御殿庭

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・ＧＭ　　写真・ＧＴ
山行番	ＮＯ．１９０９
日　時	２０２１/３/１４（土）晴れ
山　域	箱根・矢倉岳（８７０ｍ）
コース	御殿場線・下土狩駅発６：０７－谷峨駅発６：５２－北東尾根取り付き７：００－近野山（５９５ｍ）－立山８：４２－鳥手（とりで）山８：５３－押立山９：２５－三角点・鷹落場９：３６－清水越え１０：１０－矢倉岳１０：２５～１１：２１－清水越え１１：３５－足柄峠１２：３５－送電線巡視路１２：４５－虎御前古道取り付き１３：１２－足柄古道－足柄駅１３：５２－下土狩駅１５：５０
標高差	上り　谷峨駅約１７０ｍ～矢倉岳８７０ｍ＝約４９５ｍ＋約２１０ｍ＋約１４０ｍ 下り　矢倉岳８７０ｍ～足柄駅約３３０ｍ＝約５４０ｍ
快適度	５（５段階評価）＝天気 晴れ（暑くも寒くもない）
矢倉は小粒でピリリと辛い	
参加者	後藤、井上、合谷＝3 名

私としては今年初めての会山行である。（というのも冬（雪）山は技術的に未熟なため、１，２月の山行は遠慮していた）

今回の山行は御殿場線の谷峨駅から出発し、北東尾根から矢倉岳に登り、一般登山道を下って足柄駅に向かうという山行で、標高差はそんなにないがかなり長い工程である。6 時 14 分に裾野駅から乗車、7 時前に谷峨駅に到着。駅から旧 246 号を通り、7 時 15 分に北東尾根の取付きに着いた。

北東尾根に向かう林道

登り始めの北東尾根

北東尾根はバリエーションルートではあるが、尾根はわりかし広くなだらかで、一般登山道とくらべても歩き易い。天気もよく、気温も寒からず暑からずの絶好の登山日和である。

しかし、花粉が舞っているのか、マスクを外しているせいもあるのか、くしゃみが出始めた。

久しぶりの山行ではあるが、ばてることもなく 1 時間半ほど登り、9 時前に鳥手山（665m）に到着。

鳥手山に向かう北東尾根

鳥手山（665m）

鳥手山からさらに北東尾根を 40 分程登り、9 時 35 分に鷹落場（819m）に到着。それにしてもこの北東尾根は一般登山道より歩き易く、足が疲れにくい。

鳥手山から鷹落場に向かう北東尾根

鷹落場（819m）

鷹落場からさらに北東尾根を 25 分程登ると一般登山道に合流。そこから矢倉岳に向かったが、富士山の眺望がすばらしい。

一般登山道との合流点

矢倉岳手前からの富士山

途中の道迷いもなく、予定より１時間も早い 10 時半に矢倉岳山頂に到着。矢倉岳山頂は広々としており、天候もよく富士山の眺望も素晴らしい。

少し早いが、ここで昼食を取り、1 時間程休憩した。寒くもなく、久しぶりの山頂でのビールは最高に美味しかった。

矢倉岳山頂（870m）

11 時半に下山開始。先ほどの合流点まで同じ道を下り、そこから足柄峠に向かう一般登山道を下った。ところが、この一般登山道は途中何カ所も崩落しており、北東尾根より歩き難く危険なルートであった。

崩落した一般登山道

1 時間程下り、12 時半に足柄峠に到着。そこから、ショートカットのバリエーションルートや古道・ハイキングルートを下り、予定より 2 時間早い 14 時前に足柄駅に到着。7 時間、15km の山行であった。

迂回路案内板

虎御前・足柄古道案内板

ハイキングルート案内板

リニューアルした足柄駅（無人駅）

久しぶりの山行で、付いて行けるかどうか不安であったが、何とか付いて行くことが出来た。天候にも恵まれ、富士山の眺望も素晴らしく、いい山行となった。

ただ、花粉が舞っているのか、くしゃみが大分出たので、この時期はコロナ対策ではなく花粉症対策でマスク登山したほうがよかったと思った。

その他の記述（後藤）

1. 久しぶりに、野郎３名で御殿場線山行。過去、矢倉岳バリエーションは、谷峨駅から２回行っているが、今回は最終回の総仕上げ。車中、富士山が素晴らしい。昨日の雨が雪になり、光り輝いていた。ただ、この時期の雪は要注意。

   水分が多い重い雪で、しばしば雪崩事故が起きる。電車でそんな話をしていた。帰宅し夕方のニュースで驚いた。やっぱり雪崩事故があった。飛騨・乗鞍岳だった。写真を見ると、我々もいつも通過する場所だった。

   ここは以前から危険な場所だった。乗鞍岳スキーエリアは、多くは東面にある。スキー場外の山

岳スキーエリアも東面が殆ど。東面は、冬の強い西風で雪が積り溜まる。

事故現場は、沢のどん詰まりで急斜面が１００ｍくらいの場所。最上部にスカイラインが走るその下の断崖。そのような急斜面は、特に危険。急斜面を避け、左の尾根を巻くように上らなければならない。しかし、新聞の写真を見れば大規模の雪崩でどこまで避け得たか不明。昨日のようにドカ雪の後は、兎に角、要注意である。犠牲者のご冥福を祈るしかない。

２．　竹藪の急斜面を上る。頭上で、ゴーゴー車の音が凄い。上部に新東名の鳥手（とりで）山トンネルがあった。上る尾根は、トンネルの上だった。尾根はスギの植林地で、北面なので暗く寒い。標高５００ｍ付近に林道があった。林道と言っても、大規模でなく、軽トラが通れる程度だった。標高５５０ｍで空が開けた。ようやく、人工林から解放され自然林になった。防火帯のような空間が広がっていた。

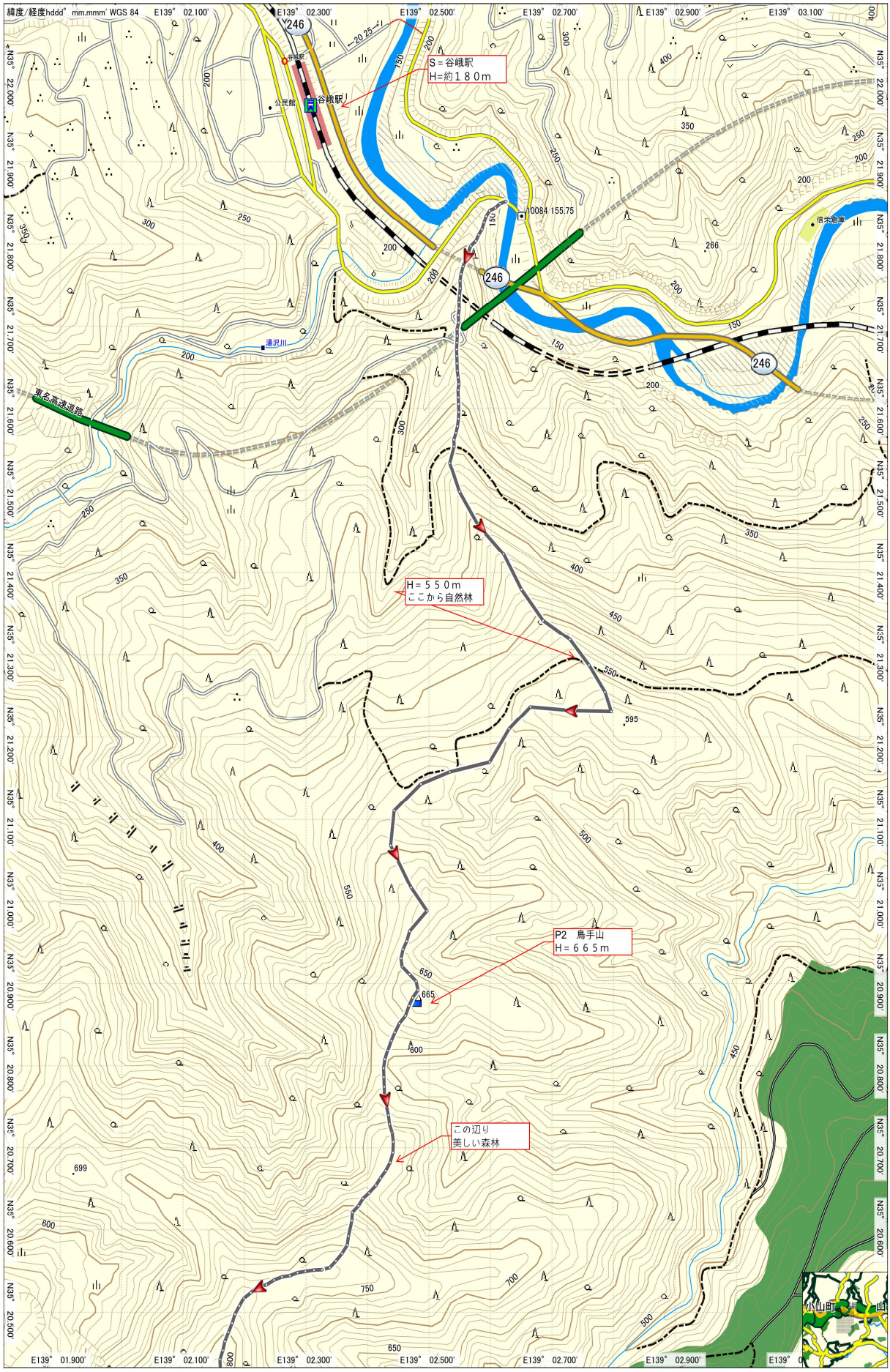
やっぱり自然林はイイ。開放的で明るく温かい。標高６４１ｍのピークに「立山」のプレートがあった。樹木に木ねじで留めてあった。木ねじは、自然保護的ではない。色あせて、ギリギリ読めた。相当、古いモノだろう。

３．　急登を２００ｍしのぐと、三角点の「鷹落場」着。ちょっと変わった三角点名。以前、伊豆の三角点の山を調査し本にしたが、その時、四等三角点など、等級が低い三角点は、主たる測量者が命名出来ることが分かった。（当時）従って、「鷹落場」は、鷹が撃ち落され場所、みたいな感じの命名がなされたと推察される。

４．　足柄駅は、新装なってキレイだった。オリンピックの自転車関係だろうか。しかし、皆の意見は、以前の鄙びた駅舎が良かったとのこと。

SL は既に走っていないが、もし走ったら、これでは似合わない。今回の山は、御殿場線を使い、大縦走できる山。訓練の山として有り難い山である。

御殿場線・谷峨駅

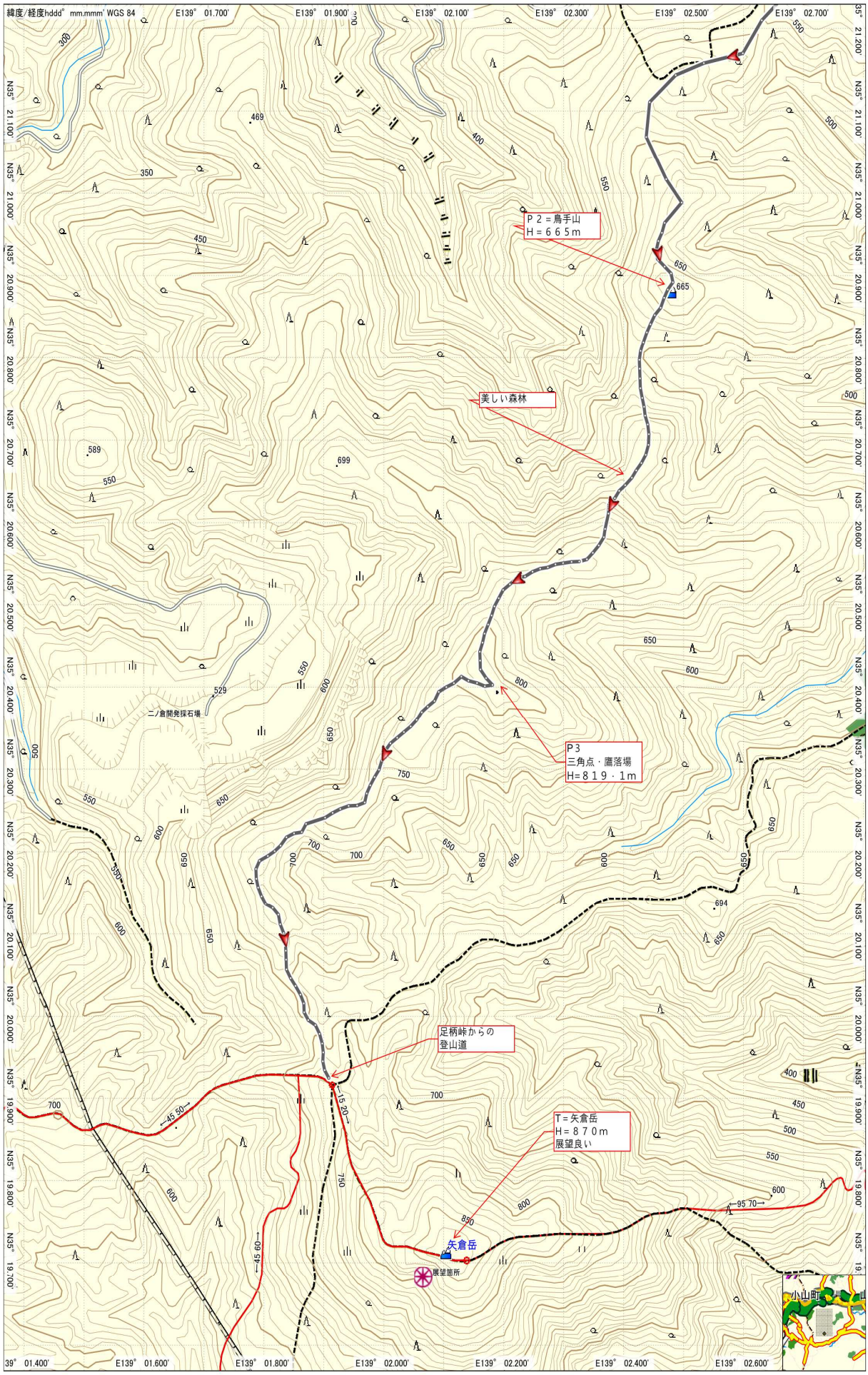


Japan Topo 10M Plus V3
CanvasMaple Co., Ltd 2014
Garmin Corporation 1995-2014

矢倉岳

0 m 100 m 200 m 300 m 400 m

GARMIN.



Japan Topo 10M Plus V3
CanvasMapple Co., Ltd 2014
Garmin Corporation 1985-2014

矢倉岳

0 m 100 m 200 m 300 m 400 m

MN TN
-6.8°
2010/01/01

GARMIN.

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・ＩＫ　　写真・ＧＴ
山行番号	NO.1911
日　　時	2021 年 3 月 20 日（土）晴れ・頂上東の風あり
山　　域	宇佐美・巣雲山（581.0m）
コース	長泉なめり駅 6:58－沼津－三島－熱海－宇佐美駅 8:14－発 8:30－どっこい処 9:51－三角点・大丸山(503.1m)10:32－巣雲山(581m)11:05（昼休憩、12 時峰田さん合流）－下山開始 12:25－宇佐美駅前解散 14:24－民宿「鈴幸」温泉-宇佐美駅 15:25－長泉なめり駅着 15:25
累計標高差	上り　宇佐美駅約 12m～巣雲山 581m＝約 569m＋80m 下り　　同上
藪漕度	上り・下り　　なし
難易度	非常に困難　　困難　やや困難　レ普通　やや易しい　易しい
電車で行くまったり山歩き	
参加者	後藤、峰田、合谷、井上、ビジター（長谷川、石沢、福島）＝7 名

2 月に計画されていたが、悪天候で延期となっていたが、本日実施となった。巣雲山は、会としては、2018 年 1 月 27 日以来で、私は 2009 年 2 月 11 日以来の 12 年ぶりだった。

今回は巡礼の会から長谷川さんと石沢さんが、裾野市広報の広告を見て福島さんが参加となった。天気は晴れ。最高気温の予想は 17℃で、服装に迷うところだ。

電車で行く山

宇佐美駅を出て自己紹介をして出発。踏切を渡り、町の中を進む。学校を通過したくらいで右に折れ尾根の末端近くに行く。コースの看板はなく、人に聞くとこの道で良いらしい。

地図で確認し、尾根に上がる。前回の 2018 年は右折せず阿原田集落を通過し、コースの通りに進んだと思われる。尾根上を進めばよいし、コンクリート舗装された道があるのでそのまま登っていく。

ミカン畑にはいろんな柑橘類がたわわになり、椿をはじめいろんな花が咲いている。ミカンは総

「どっこい処」

じて固く、ちょっと味見ということにはならなかった。途中、「どっこい処」という名の休憩所があり、宇佐美の湾を見下ろせる。めずらしい赤っぽい色をしたコガネムシを何度も見かけた。

三角点の大丸山の手前のコルに緑色に塗装したトイレが設置されていた。確かに登りではあるが、きついわけでもなく、歩きやすかった。(13 年前の記録を見ると、8 歳の次女を参加させており、二人分の荷物で 15kg をかついでいたので苦しかったようだ。今回、ほとんどその時の景色を覚えていなかったの荷物の重さのせいかもしれな。)

巣雲山の頂上は見晴らしがよい。富士山は雲に隠れていたが、伊豆半島の東の海も西の海も両方見える。沼津アルプスが良く見えた。風があるので、展望台のそばで風のない所を選び、昼休憩を

三角点・大丸山

巣雲山頂上

とった。目の前の大きな桜の木は、つぼみがかなり大きいがまだ早い。足元には黄色のスイセンがたくさん咲いている。ビール 2 本を飲み、のんびりと過ごした。

1 時間後の 12 時ごろ、なんと峰田さんが登場。計画書には「途中参加？」と書いてあったが、まさか一人で登ってくるとは思ってもなく驚いた。一応、近道を使って大丸山をパスしたようだが宇佐美駅を私たちの 2 時間後に出発し、登頂は 1 時間後なので速い。

下りは 180m くらい山中を歩くが、その後は別荘地の舗装された道を歩く。宇佐美駅前の民宿「鈴幸」前で温泉に入る人、入らないで帰る人と別れて解散となった。後藤さんと合谷さんと私は入浴

民宿「鈴幸」　　Ｆさん

組。入浴料は 500 円。浴槽は 3 名入るには狭い。すこしぬるりとしたアルカリ泉のようで、お湯が気持ちいい。風呂を出た 3 名は、大人しくそれぞれの家に帰るべく別々の駅で電車をおりましたとさ。おしまい。

・・・・・以下は、13 年前 2009 年 2 月 11 日の記録（参加者は 12 人）

宇佐美駅 8:55－(2 時間。はやい！)－巣雲山 10:55（昼休憩で長縄跳び、ハンカチ落とし、馬跳び）－下山開始 12:15－（1 時間 40 分。これまたはやい！）－民宿「のざき」入浴 500 円 13:55～15:55-宇佐美駅 16:15－三島駅 17:15－下土狩焼き鳥「三楽」17:50～19:00（次女、焼き鳥デビュー）

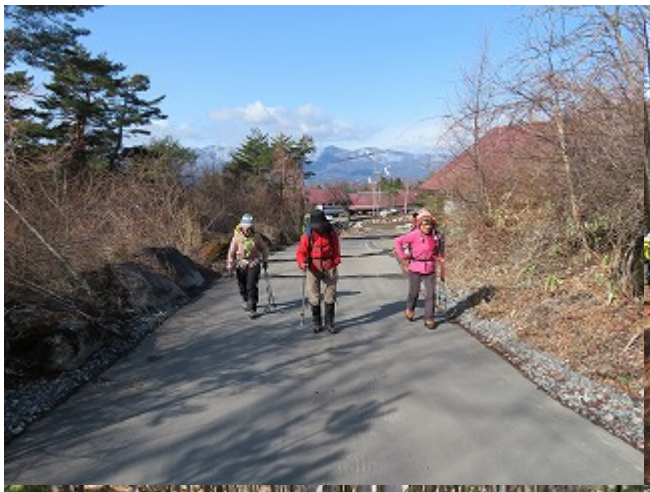
以上

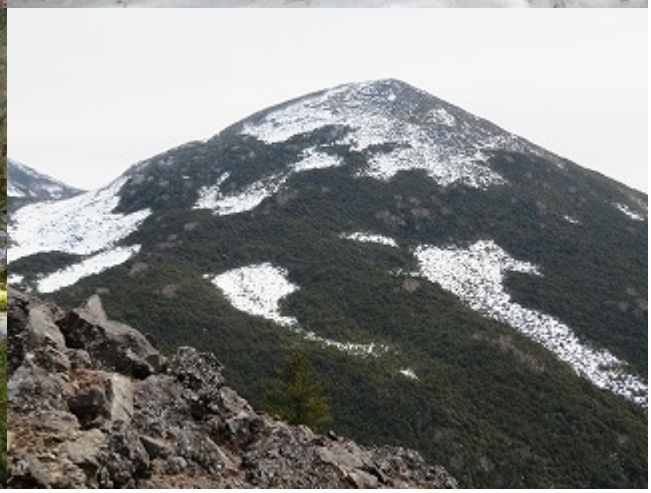
その他の記述（後藤）

１．宇佐美駅は無人駅。以前は駅員は居たような気がするが・・・。三島駅～宇佐美駅は、５１０円。車で行くことを考えれば安いと思う。
２．山路途中で、オジサンが二人野良仕事。聞けば「１万円の仕事？？！！」という。紙幣の「三極」と思ったが、違って「山イモ・長イモ」の栽培といった。
３．途中、静岡新聞から携帯。来週頭に私の「この人」を掲載するという。これで３月に入って、３回目の掲載。ちょっと露出し過ぎか？？！！
４．三角点・大丸山（だいまるやま）は、前回上った記憶なし。
５．初参加のＦさんは、元高校教師で現在は沼津の中学で講師をしているという。最初聞いたら「コージ」と聞こえたので、工事関係と思った。元教師らしく饒舌。ヨットを購入して海を駆けたい・キャンピングカーで北海道を回りたい・登山かハイキングがイイかとか、夢が多い。最終的に何をするかは、未だ模索中という。
６．峰田さん、今回で大野山・大平、大丸山に続いて、３回連続途中参加。なかなか出来ないこと。頭が下がります。
７．熱海駅～三島駅って、３０分くらい掛かると思っていたが、半分位で到着。驚いた。

巣雲山は、富士山展望の山だが、今回は全く見えないので、皆で「富士山ポーズ」を決めた。割合上手に決まったね。（ ´艸｀）

写真報告　３月２２日（月）　西岳（２３９８ｍ）　後藤・加藤・斎藤（ゲスト）、荒木（ゲスト）





日本勤労者山岳連盟
静岡県勤労者山岳連盟・東部ブロック
裾野麗峰山の会（愛称・れいほう山の会）
会報「れいほう」
第２７期・１巻　　２０２１・４月号　　NO.２３６
連絡先　静岡県駿東郡長泉町下土狩 1541-12　徳山荘
090-8956-9990　　055-986-6075
HP　　http://susono-reihou.babyblue.jp/
mail　　takanori_reihou8888@yahoo.co.jp

３/２２　西岳頂上